

イ 状況報告

(ア)中央図書館改修の実施

1 事業の目的

平塚市公共施設等個別施設計画に基づき、中央図書館の耐震改修を実施する。昭和45年に開館した中央図書館は、平成8年度に実施した耐震診断（本診断）では、耐震性の不足が報告されている。既に築50年以上を経過しているものの、令和4年度に実施した建物の劣化度調査では「長寿命化可能」と判定されている。そのため、利用者の安心安全、個別施設計画に示された目標耐用年数（76年）に対する残年数や劣化度等を総合的に判断して、耐震補強及び機能回復を中心とした改修を実施する。

2 事業の内容

ア 耐震補強工事

鉄筋コンクリート耐震壁、鉄骨ブレース、炭素繊維（鋼板）巻補強、スリット等の設置など

イ 機能回復

(ア) 建築

屋上防水改修、外壁他外装更新、外部金属製建具更新及び修繕、内装各種更新、エレベータ更新など

(イ) 電気設備

電源・照明更新、防災設備更新など

(ウ) 機械設備

換気設備更新、空調機器・配管更新、給排水管更新、衛生器具更新など

ウ バリアフリー改修

段差解消、洋便器化などトイレ更新 バリアフリートイレの新設など

エ 省エネルギー性能への対応

全面LED照明、熱源・空調方式の最適化など

オ その他

図書館西棟の改装など

3 スケジュール(予定)

令和6年度 事業者の選定準備（改修内容や概算事業費の精査、公募資料の作成など）
公募型プロポーザルを実施し、事業者を選定

令和7年度 設計

令和8年度
令和9年度

改修工事 ※令和10年2月供用開始

(イ)南図書館改修の実施

なぎさふれあいセンター大規模改修に伴う南図書館の改修について

1 なぎさふれあいセンターの整備方針

- ・高齢者の居場所→利用者年齢を拡大し、共生施設としてリニューアルオープン
- ・健康づくり、子どもの居場所としての役割を強化、多世代交流の促進

2 図書館の主なレイアウト変更

- ・2階の事務所スペースを減らし、新たに市民交流スペースとして開放
個人でもグループでも、様々な目的で利用できる空間・居場所としつつ、「情報・知識を提供する場」という図書館の本来の役割を活かし、福祉会館と連携しながら地域の交流や多世代交流を推進するスペースとして活用
- ・3階絵本コーナーを移設し、拡大
- ・3階を、大人や児童が静かにゆったりと読書を楽しむ「静」のエリアと、乳幼児とその保護者が気兼ねなくおしゃべりや読み聞かせをして過ごせる「動」のエリアに分ける
- ・3階座席数を増やし、「居場所」を提供

3 改修スケジュール

- ・令和5～6年度 設計
 - ・令和7～8年度 工事
- ※リニューアルオープンは令和8年6月2日（火）を予定

4 休館期間

- ・令和7年2月16日（日）～令和8年6月1日（月）（予定）

5 休館中の代替サービス

- ・他の図書館（中央・北・西図書館）、駅前予約図書受取所の利用を案内

(ウ) 地域の読書環境整備

令和6年12月に6公民館（大神公民館、岡崎公民館、城島公民館、金目公民館、土屋公民館、吉沢公民館）で予約図書受取サービスを開始します。

運用方法としては、週に1回、公民館に設置の返却ポストの回収に合わせて、中央図書館で置き期限を含めた3週間の貸し出し処理を行った予約資料を、委託業者により各公民館に配送します。

各公民館では、平日の午前9時から午後5時に、図書館カードを持参した利用者に資料を提供します。

また、地区公民館と協議しながら、公民館図書室や図書コーナーに中央図書館の資料を団体貸出等で提供することで、資料の充実をはかります。

令和3年3月に策定した「これからの平塚市図書館運営のあり方」で方向性を決定したとおり、地域の読書環境の整備を進めていき、令和7年度～令和8年度にかけて、移動図書館サービスは現在のステーションを段階的に廃止し、施設等から要望があった際に随時出動する出前図書館方式に移行していきます。

予約資料の受取拠点開設及び移動図書館ステーション廃止のスケジュール（予定）

令和6年度		令和7年度	
12月3日(火)	3月末	9月	3月末
◆予約受取拠点開設 ・大神公民館 ・岡崎公民館 ・城島公民館 ・金目公民館 ・土屋公民館 ・吉沢公民館	◆移動図書館ステーション廃止 ・大神公民館 ・岡崎小学校 ・城島小学校 ・金目小学校 ・土屋小学校 ・吉沢小学校	◆予約受取拠点開設（検討中）	◆移動図書館ステーション廃止 ・真土小学校 ・松が丘公民館 ・豊田公民館 ・金田公民館 ・みずほ小学校 ・旭陵中学校 ・町内福祉村おかざき鈴の里

(工) 図書館システム更新

1 概要

7月3日(水)にプロポーザルを実施。2社が参加し、最も得点を得た京セラコミュニケーションシステム株式会社を新システムの提案者に決定しました。平成18年に現行の株式会社サン・データセンターのシステムを導入して以来の業者変更となります。現在、システム構築、データ移行等のための打ち合わせを行っています。

2 更新のための休館期間及び開始日

令和7年3月1日(月)～3月10日(月)を全館休館(駅前窓口、移動図書館含む)
3月11日(火)から新システム稼働予定

3 現在検討中の主な新サービス

- ・マイナンバーカードを使った貸出
- ・スマートフォンを活用したサービス(図書館カード機能、予約確保連絡通知等)
- ・Webから新規の図書館カードの申込みを受け付けることで、一度も来館しなくても図書館の利用を開始できるサービス
- ・その他
本格的なデジタルアーカイブの公開開始(平塚大空襲から七夕まつりコレクション)
日次の書誌データの自動取り込み、統計の自由帳票の作成など業務の効率化、省力化

(オ) 平塚市子ども読書活動推進計画(第5次)骨子案

現在本市では平塚市子ども読書活動推進計画(第4次)に基づき、子どもの読書活動推進に向けた取り組みを進めています。今年度は第4次計画の最終年度となるため、子ども読書活動推進計画(第5次)の策定に取り掛かっております。

計画期間は令和7年度から令和11年度までの5か年になります。策定にあたって、第4次計画事業の実施状況の報告や資料を元に課題などを共有するとともに、様々な視点から意見をいただくことで、より実行力のある計画とするため、事業を進める関係各課からなる作業部会と、外部の識者で構成する懇話会を同時開催して作業を進めています。現在懇話会兼作業部会は第3回まで開催され、国や県の子ども読書活動推進計画と、本市取組の成果や課題を踏まえ、計画骨子案を別紙概要版のとおり作成中です。

第4次計画の5つの目標の実施状況を踏まえ、成果と課題を記載します。

「子ども読書活動推進計画（第5次）」骨子案 概要版

国及び県の第五次計画に対応

子ども読書活動推進計画の主な成果

- ・子ども向け事業の増加
- ・小学校図書館の図書の充足率が目標値を上回る
- ・児童、生徒のタブレット学習と平塚市電子図書館の連携

子ども読書活動推進計画の主な課題

- ・不読率の増加
- ・すべての子どもたちが読書に親しむための環境の整備
- ・学校図書館の整備
- ・公立図書館と学校の連携
- ・社会情勢の変化とニーズ
- ・学校司書等、読書活動推進に関わる人の整備

子ども読書を取り巻く環境の変化

- ・「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（読書バリアフリー法）の施行
- ・GIGAスクール構想の推進（児童生徒向けの1人1台端末の整備）
- ・「こども基本法」の施行

【読書の意義】

- 「言葉の力をつける」「いろいろ体験する」「他人の考えに触れる」ことができる楽しいもの
- 読解力、表現力、思考力、想像力などの多くの「生きる力」を身に付けることに役立つ

- ・18歳以下の平塚市図書館における利用登録率と貸出件数
- ・学校図書館の貸出を利用する児童・生徒の割合（％）
- ・平日1日あたり10分以上読書をする割合（％）

第5次計画の目標

検討：（仮）みんなでつなぐ 読書のまち

基本理念

国の推進方策及び県の重点取組を踏まえ、記載します。

重点取組

重点取組Ⅰ

多様な子どもたちに対する読書機会の確保

すべての子どもたちが読書活動の恩恵を受けられるよう、多様な子どもたちの読書機会の確保を推進します。

重点取組Ⅱ

デジタル社会に対応した読書環境の整備

多様な子どもたちがいつでも、どこでも主体的に読書に親しむために、デジタル社会に対応した読書環境の整備を推進します。

重点取組Ⅲ

子どもの視点に立った読書活動の推進

子どもの意見を取組に反映させるよう努めます。

3 つの施策

県の推進方策を踏まえ、本市の推進状況に合わせて
記載します。

**家庭における
① 子どもの読書活動の推進**

1 子どもの読書活動の推進

県の「4つの方策」の1に対応

② 地域における子どもの読書活動の推進

2 子ども読書活動の推進

県の「4つの方策」の2と4に対応

③ 子どもの読書活動の推進

3 子ども読書活動の推進

県の「4つの方策」の3に対応

県の基本方針を踏まえ、本市の推進状況に合わせて記載します。

県の「基本方針」の1と3に対応

基本方針①子どもが読書に親しむための環境をつくる

家庭、地域、学校等、専門・関係機関及び団体等における取組の充実を図り、すべての子どもたちが、いつでも読書活動の恩恵を受けられる「環境づくり」を進めます。

- (1) 家庭向け講演会の実施（継続）（中央図書館）
- (2) 家庭向けの読書事業の実施（継続）（健康課）
- (3) 公民館の家庭教育学級などでの読書関連事業の実施（継続）（中央公民館）
- (4) 子育て広場での読書活動の実施（継続）（保育課）
- (5) 子育て支援センターでの読書活動の実施（継続）（保育課）

- (6) 電子書籍の充実（新規）（中央図書館）Ⅱ
- (7) 公民館の子ども向け図書の活用（継続）（中央公民館）
- (8) 図書館と公民館との連携の促進（継続）（中央公民館）
- (9) 実践型イベントの実施（継続）（中央図書館）
- (10) すべての子どもたちのためのおはなし会（継続）Ⅰ（中央図書館）
- (11) 子ども向け映画会の実施（継続）（中央図書館）
- (12) 一日図書館員の実施（継続）（中央図書館）
- (13) 支援を必要とする子どもたちへの資料提供（継続）Ⅰ（中央図書館）
- (14) 来館出来ない子どもたちへの出前図書館（継続）Ⅰ（中央図書館）
- (16) 中学生・高校生の体験学習・インターネンシップなどの受入れ（継続）（中央図書館）
- (17) 子どもたちの家などでの読み聞かせの実施（継続）（青少年課）
- (18) 子ども向け情報発信（継続）（中央図書館）
- (19) 子ども読書の日 の 啓発（継続）（中央図書館）

- (15) 大学等との連携事業の実施（中央図書館）
- (未) 大学生の実習・インターンシップなどの受入れ（継続）（中央図書館）
- (未) 市民向け講座の笠井（中央図書館）
- (28) 図書ボランティアとの協働による読書活動の推進（継続）（中央図書館）
- (29) 各中学校区子ども読書活動推進協議会の活動PR（継続）（中央図書館）

- (20) 開放保育などでの読書活動の実施（継続）（保育課）
- (21) 保育園などでの読書活動の実施（継続）（保育課）
- (22) 学校図書館（小・中）の蔵書の充実（継続）（教育総務課）
- (23) 教科などとの関連の強化（教育指導課）Ⅱ
- (24) 学校図書館活用支援事業計画の作成、読書の時間の充実（継続）（教育指導課）
- (25) 学校図書館の図書だけでなくの充実（継続）（教育指導課）
- (26) 子どもの視点に立った読書環境の整備（新規）（教育指導課）Ⅲ

- (未) 子ども読書活動ネットワーク運営委員会の活動によるボランティアの連携（中央図書館）
- (30) ボランティアと協働した事業の実施（継続）Ⅲ（保育課）
- (31) 学校司書の新任者研修（継続）（教職員課）
- (32) 司書教諭、学校司書の情報共有、意見交換の充実化（継続）（教育指導課・教育研究所）
- (33) 学校や関係機関などとの協力強化（継続）（教育指導課）

県の「基本方針」の2に対応

基本方針②子どもが読書に親しむことをみんなで支える

子どもが読書に親しみ、自ら進んで本とのかかわりをもつことができるよう、子どもを取り巻く読書環境の変化に、柔軟に対応できる人材の育成に努め、子どもが読書活動に親しむことを支える、「人づくりに」を進めます。

- (27) ブックスタート事業 (継続) (中央図書館)
- (未) ブックスタートボランティア講習会の実施 (中央図書館)

(2)今期の重点協議事項の検討

ア 学校図書館との連携

(ア)学校司書や図書ボランティアとの連携強化

学校司書の活動

学校司書は、学校図書館の職務のうち、主に学校図書館の整備及び奉仕的職務を担当します。メディアの専門家として、学校図書館メディアの発注・受入から分類・配架等の組織化、学校図書館メディアの提供、情報サービス、読書案内、広報活動など、学校図書館メディアと児童生徒・教職員をつなぎます。また、学校図書館を活用する学習活動が円滑に行われるように、教諭や司書教諭と協力のうえ学習の支援も行います。

(全国学校図書館協議会HP「学校司書の任務と職務」より抜粋)

図書ボランティアの活動

図書館ボランティアは、小・中学校や保育園・幼稚園等で読み聞かせやブックトークの実施、資料の整理・修繕や壁面飾り等による図書室整備、読書週間等の企画、公民館や地域のイベントへの参加のほか、スキルアップやボランティア同士の情報交換等を目的とした研修や図書館見学会などの活動を行っています。本市では、各中学校区に設置した子ども読書活動推進協議会の活動について、委託契約を締結し委託金を支出しています。

中央図書館と学校・学校司書・図書ボランティアとの連携

中央図書館が学校支援、団体（ボランティア等）支援として行っている事業

- ① 講師派遣（講座の例）
 - ・読み語りの基本
 - ・知っておきたい著作権
 - ・図書館見学ツアー（書庫見学やOPACの説明）
- ② 学校司書（主に初年度）対象の研修講師派遣
- ③ 学校図書館への読み語り活動支援カード、調べもの活動支援カードの発行
- ④ 団体貸出
- ⑤ その他
 - ・中学校区子ども読書活動推進協議会総会等への出席、運営に関する相談受付、イベント広報等補助
 - ・子ども読書活動ネットワーク運営委員会へ事務局として運営補助、イベントへの参加・開催補助

連携の強化に向けての検討事項・課題

- ① 現在行っている支援に関する周知
- ② 研修や助言を行える職員のスキルアップ
- ③ 学校現場（学校司書、図書ボランティア、司書教諭）との情報交換の場の設置

(イ)児童・生徒に電子図書館への関心をもってもらうための工夫

電子図書館の学校連携

令和5年度は電子図書館に「読み放題パック」を購入し、児童・生徒のタブレット学習と連携させることで、子どもたちの更なる学びの機会の充実を進めました。児童・生徒及び教員等には電子図書館IDを発行し、学校で配付されているタブレットで平塚市電子図書館を利用可能としています。（令和5年12月開始）

学校での電子図書館活用への工夫

① 連携開始時(令和5年12月～)

- ・児童生徒、教職員用のマニュアルを図書館ホームページに掲載
- ・校内説明用パワーポイントデータを3種(1～3年生、4～6年生、中学生・教職員向け)学校へ送付

②令和6年度の学校対象電子図書館研修実績

- ・令和6年4月17日(水)「令和6年度学校図書館活用支援事業司書教諭打ち合わせ会」

参加人数:約35名

- ・令和6年4月26日(金)「令和6年度学校図書館活用支援事業学校司書説明会」

参加人数:36名

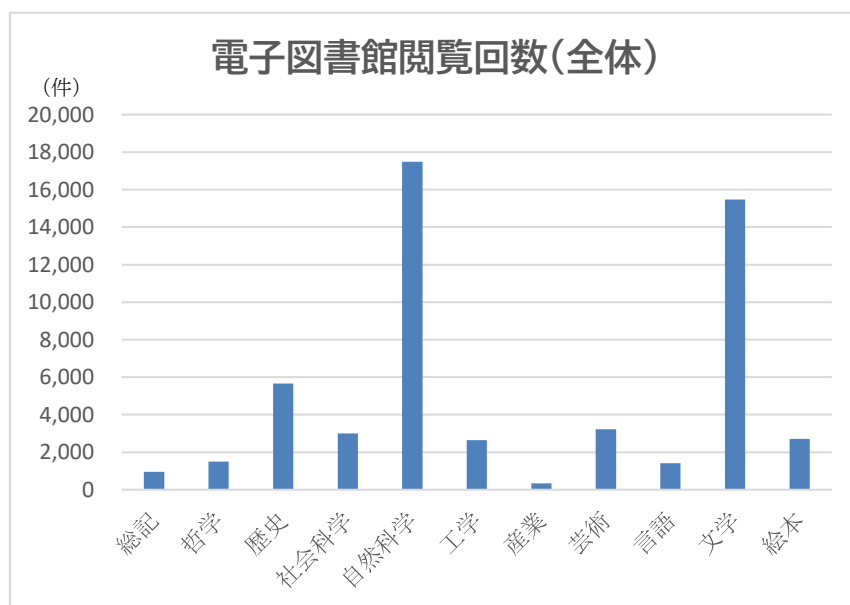
- ・令和6年6月19日(水)「令和6年度第2回図書館教育研究会」

参加人数:約35名

電子図書館の利用状況(令和5年度)

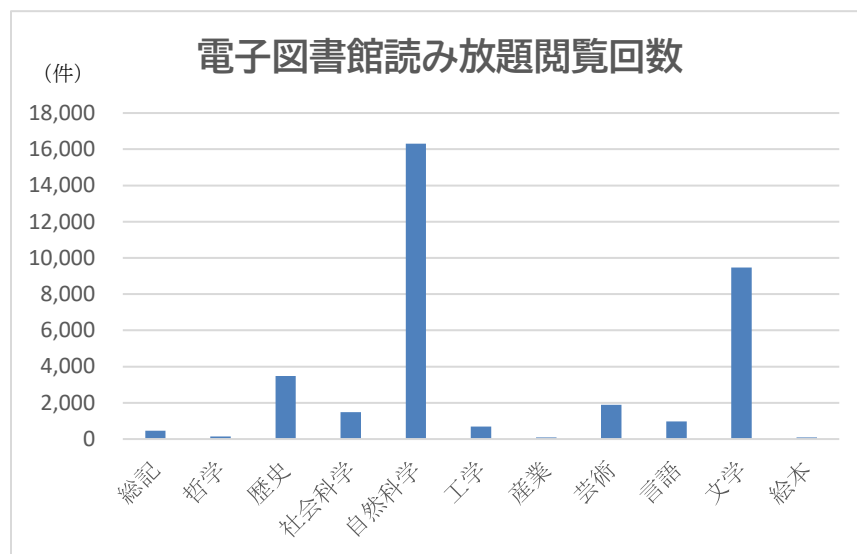
電子図書館閲覧回数(全体)

NDC 別	人数
総記	955
哲学	1,496
歴史	5,658
社会科学	2,994
自然科学	17,483
工学	2,646
産業	343
芸術	3,216
言語	1,413
文学	15,477
絵本	2,710
合計	54,391



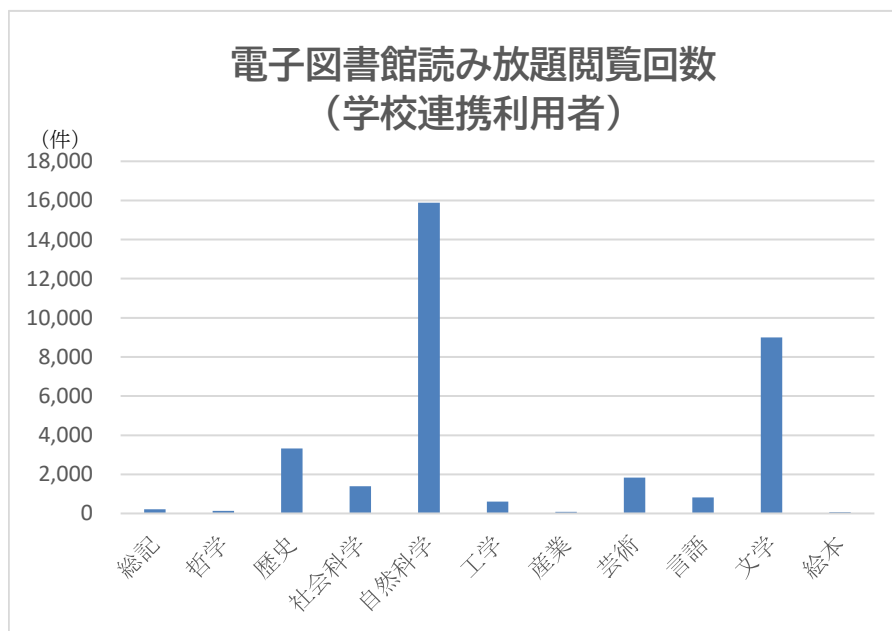
電子図書館読み放題閲覧回数

NDC 別	人数
総記	467
哲学	150
歴史	3,477
社会科学	1,477
自然科学	16,300
工学	697
産業	91
芸術	1,895
言語	969
文学	9,474
絵本	84
合計	35,081



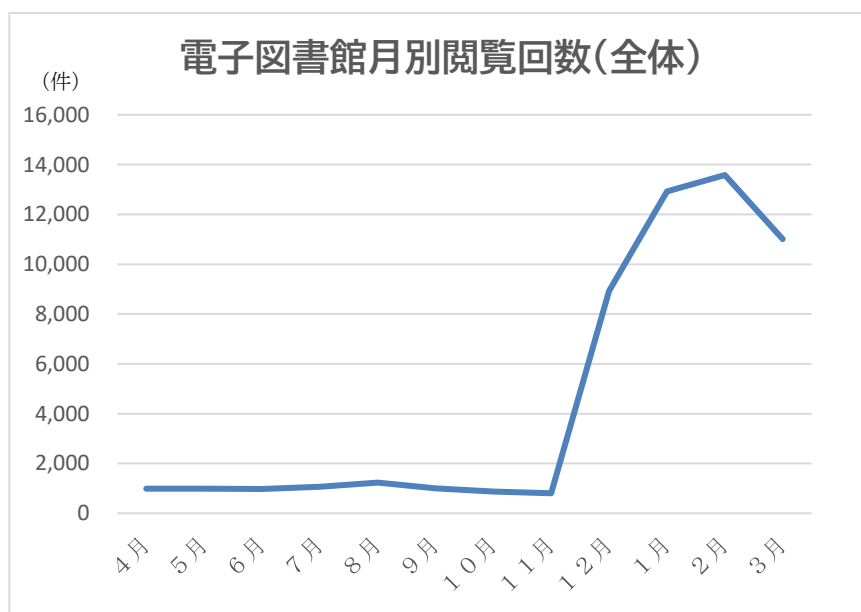
電子図書館読み放題閲覧回数(学校連携利用者)

NDC 別	回数
総記	222
哲学	128
歴史	3,325
社会科学	1,398
自然科学	15,889
工学	608
産業	80
芸術	1,834
言語	824
文学	9,000
絵本	74
合計	33,382



電子図書館月別閲覧回数(全体)

4月	984
5月	993
6月	976
7月	1,070
8月	1,238
9月	1,007
10月	868
11月	805
12月	8,924
1月	12,932
2月	13,582
3月	11,012
合計	54,391



引続き学校関係者と連携し、学校の意見を取り入れた選書により電子書籍のコンテンツを充実します。また、研修や情報交換等を行うことで、教職員や児童生徒にさらに活用していただけるよう、工夫していきます。

イ 平塚市図書館全体の効果的な運営 (ア)各返却場所の比較検討データ

令和5年度 図書回収ポストで返却された本の冊数

	金目公民館	岡崎公民館	金田公民館	市民活動センター	吉沢公民館	土屋公民館	ジ・アウトレット湘南※	城島公民館	大神公民館	地区公民館等合計	郵政札幌ポスト	合計
4月	218	259	215	176	88	58	0	8	18	1,040	2,714	3,754
5月	222	304	171	157	44	82	47	45	18	1,090	2,478	3,568
6月	219	148	210	204	18	42	16	15	26	898	2,601	3,499
7月	225	245	247	148	85	28	17	20	28	1,043	2,402	3,445
8月	283	266	297	192	176	108	86	72	32	1,512	2,891	4,403
9月	335	219	218	204	53	39	50	30	41	1,189	2,797	3,986
10月	262	265	184	132	119	37	83	28	29	1,139	2,610	3,749
11月	261	238	185	191	47	27	73	34	19	1,075	2,693	3,768
12月	226	210	172	199	60	71	51	20	44	1,053	2,336	3,389
1月	220	232	182	109	92	8	69	33	10	955	2,556	3,511
2月	165	147	162	205	61	28	69	29	7	873	2,116	2,989
3月	256	256	242	197	59	59	26	24	30	1,149	2,872	4,021
合計	2,892	2,789	2,485	2,114	902	587	587	358	302	13,016	31,066	44,082
割合	6.56%	6.33%	5.64%	4.80%	2.05%	1.33%	1.33%	0.81%	0.69%	29.53%	70.47%	
順位	2	3	4	5	6	7	7	9	10		1	

※令和5年4月28日オープン

市内10か所ある返却ポストの返却冊数は、駅改札口ポストの返却分が、全体の7割を占めています。
 昨年度4月末にオープンしたジ・アウトレット湘南は、北図書館・大神公民館が近くにありますが、一定の利用をいただいていることがわかります。

利用の少ない公民館返却ポストは、今後地域の読書環境の整備をすすめることによって、利用の増加が予測されます。今後引続き状況を見守り、必要に応じて統廃合等も検討する必要があります。

(イ)駅前予約図書受取所の利用状況

令和5年度貸出者数

貸出者数	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	平日平均	休日平均	合計
～9時	395	368	327	307	297	306	287	339	297	2,287
9時台	284	210	228	254	140	240	147	223	194	1,503
10時台	474	324	396	359	250	453	435	361	444	2,691
11時台	387	251	297	319	304	407	366	312	387	2,331
12時台	394	262	300	272	246	361	303	295	332	2,138
13時台	332	253	284	242	234	392	278	269	335	2,015
14時台	326	225	262	234	231	362	243	256	303	1,883
15時台	357	243	340	285	298	456	375	305	416	2,354
16時台	387	328	400	336	313	541	422	353	482	2,727
17時台	432	444	386	382	388	57	55	406	56	2,144
18時台	480	446	485	385	530	35	44	465	40	2,405
19時台	328	345	337	260	274	30	53	309	42	1,627
20時台	75	42	48	62	15	47	47	48	47	336
21時～	151	167	158	109	106	112	170	138	141	973
合計	4,802	3,908	4,248	3,806	3,626	3,799	3,225	4,078	3,512	27,414

※開館時間（平日9時～20時、休日9時～17時）以外に利用者がいるのは、駅前窓口で受け取った書籍の貸出期間を延長した場合、延長を選択した時間帯に利用者としてカウントされるため。

令和5年度平均貸出者数 ※営業時間外の平均人数・貸出者数は除く。

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	平日平均	休日平均	合計	
	平均人数	平均人数	平均人数	平均人数	平均人数	平均人数	平均人数	平均人数	平均人数	貸出者数	平均人数
9時～10時	5.6	4.1	4.5	4.9	2.7	4.6	3.7	4.4	4.2	1,503	4.3
10～11時	9.3	6.4	7.8	6.9	4.9	8.7	10.9	7.1	9.8	2,691	7.7
11時～12時	7.6	4.9	5.8	6.1	6.0	7.8	9.2	6.1	8.5	2,331	6.7
12時～13時	7.7	5.1	5.9	5.2	4.8	6.9	7.6	5.7	7.3	2,138	6.1
13時～14時	6.5	5.0	5.6	4.7	4.6	7.5	7.0	5.3	7.3	2,015	5.8
14時～15時	6.4	4.4	5.1	4.5	4.5	7.0	6.1	5.0	6.6	1,883	5.4
15時～16時	7.0	4.8	6.7	5.5	5.8	8.8	9.4	6.0	9.1	2,354	6.8
16時～17時	7.6	6.4	7.8	6.5	6.1	10.4	10.6	6.9	10.5	2,727	7.8
17時～18時	8.5	8.7	7.6	7.3	7.6			7.9		2,144	8.4
18時～19時	9.4	8.7	9.5	7.4	10.4			9.1		2,405	9.4
19時～20時	6.4	6.8	6.6	5.0	5.4			6.0		1,627	6.4
合計	82.0	65.3	72.9	64.0	62.8	61.7	64.5	69.4	63.1	23,818	68.4

平日1日11時間 土日1日8時間開所
 貸出者数計 68.4人／1日当たり平均

駅前・中央館 貸出者数比較

(人)	貸出者数計	1日当たり平均	開館日数	スタッフ数	スタッフ1人当たり貸出者数	同・1日当たり
駅前	23,818	68.44	348	3	7,939	22.81
中央	167,229	568.81	294	26	6,432	21.88

※中央館スタッフ数は窓口業務委託従事者報告書から（令和5年12月現在）

※※中央館の貸出者数は開館時間中の人数を算出

駅前窓口は業務が限定されているため、業務量とスタッフ人数の本館との比較は難しい部分がありますが、概ね中央館と同程度の貸出・返却業務対応を行っています。

今後改修のため、南館に続いて中央館の休館を予定しており、駅前窓口の利用が現在以上に増加することが見込まれます。南館・中央館の代替窓口として、駅前窓口の体制の強化を検討していきます。

駅前窓口の開所情報を図書館ホームページへ掲載することについては、図書館システム更新の際に、ホームページのレイアウト変更の一環で予定しています。

夏休み

親子工作会

～動くおもちゃを作ろう!～

自然素材などを使って自分だけの
おもちゃを作ってみませんか?

7月27日(土) 午前10時～11時30分
(開場9時45分)

講師: 末松 孝一氏

(公益社団法人 日本産業退職者協会 常任理事、元国際竹とんぼ協会 会長)

場所: 平塚市西図書館 1階 視聴覚室

定員: 10組20名 対象: 小学生と保護者2名1組

持物: 筆記用具

申込: 令和6年7月6日(土) 午前9時から受付開始 (事前申込/先着順)

西図書館カウンター又はお電話 (0463-36-3555) にて

受付いたします。※定員に達し次第、お申し込みを終了とさせていただきます。

参加費
200円